

オーダーメイド式耳あな型補聴器
フォナック バート タオ

Phonak Tao Q15

耳かけ型補聴器
フォナック ボレロ バセオ

Phonak Baseo Q15

取扱説明書



PHONAK
life is on

はじめに

このたびはフォナック社の補聴器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

 警告	この表示がある項目は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示がある項目は、「損害を負う可能性、または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容を次のように表示し、説明しています。

 禁止	この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。
--	-----------------------------

ご使用にあたって

禁止

- 音量を大きくしすぎないでください。
- 騒がしいところでは音量を小さめにするか、長時間使用しないようにしてください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないようにしてください。
- 補聴器は医療機器ですので、分解や改造はしないでください。
- レントゲン撮影、CTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼします。これらの機器を用いた撮影を受ける前には補聴器を外し、撮影室の外に置くことをお勧めします。
またMRIスキャンは強い磁力を用いますので、MRI室に入る前には必ずお外してください。
- 過度の湿気や高温な場所は避けてください。特に夏場は、窓や車のフロントガラスの近くには置かないようにしてください。
- 補聴器の内部に水が入ると故障する恐れがありますので、水にぬらさないでください。（例:お風呂に入るとき）
- 電池は火中に投げ入れないでください。

警告

- ペットのそばや子どもの手の届くところに保管しないでください。万が一、誤って電池を飲み込んでしまった場合は、ただちに医師にご相談ください。

注意

- 指向性マイクロホンが作動している場合は、主に背後から来る音を抑えます。そのため、装用者の背後に近づく車の音や背後で鳴るクラクション（警告音）が聞こえにくいことがあります。
- 補聴器を使用しない場合は電池を取り出してください。そして湿気を取り除くために電池ホルダーを開けたままの状態乾燥ケースの中に保管してください。
- ご使用になるまでは電池のシールをはがさないでください。ご使用の際にシールをはがし、30秒ほど待ってからご使用ください。
- 使用済みの電池は、各自治体指定の方法により処分をしてください。
- 不要になった補聴器は、各自治体指定の方法により処分をしてください。
- 汗、湿気、皮脂、耳垢、整髪料などが補聴器内部に入ると故障する恐れがありますので、ご使用後はお手入れを行ってください。

ご使用になる前に

- 補聴器は聞こえを元にもどすものではなく、聴力を補う機器です。
- 使い始めは音量を小さめにして、慣れてきたら徐々に音量を調整してお使いください。
- 補聴器はお客さま専用に調整されていますので、他の人に貸したり、他の人の補聴器を装用しないでください。正しく調整されていない補聴器は効果がないばかりか、場合によっては耳を傷めたりする恐れがあります。
- 耳を治療中の方、治療をしたことがある方は主治医にご相談ください。
- 聴力の変化に伴い、補聴器の再調整が必要になる場合がございます。聴力測定を年に一度はお受けになることをお勧めします。

注意

下記の項目に該当する場合は、補聴器を使用する前に耳鼻咽喉科医にご相談ください。

- 耳の治療中の方、耳の中や耳の後に痛みまたは炎症がある場合
- 過去90日以内に耳だれがあった場合
- 過去90日以内に突発性または進行性の聴力低下があった場合
- 過去90日以内に左右どちらかの耳に聴力低下があった場合
- 急性または慢性のめまいがある方

下記の項目に該当する場合は、補聴器の使用をすぐに中止し、耳鼻咽喉科医または販売店へご相談ください。

- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ・湿疹などが出た場合
- 耳だれが出てきた場合
- 耳の治療が必要になった場合
- 耳の聞こえが急に悪くなったと思える場合

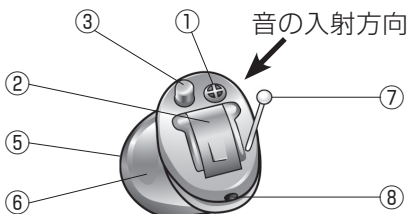
もくじ

各部の名称	10
電池の交換方法	14
補聴器の使い方	
電源の入れ方／切り方	18
補聴器を耳に装用する方法／外す方法	20
音量の調節方法	25
プログラム切り替え方法	27
Roger および FMシステムについて	28
防塵・防水性能に関する情報と注意	30
ご使用後のお手入れ方法	32
補聴器の保管	33
初めてお使いになる方に	34
故障かと思われたときは	35
仕様・性能	36
アフターサービス	60
シンボルマークの説明	61
保証について	62
プログラム設定表の使い方	67

各部の名称

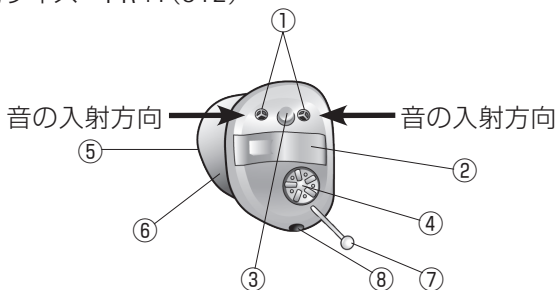
フォナック バート タオ 10 タイプ

電池サイズ：PR536(10A)



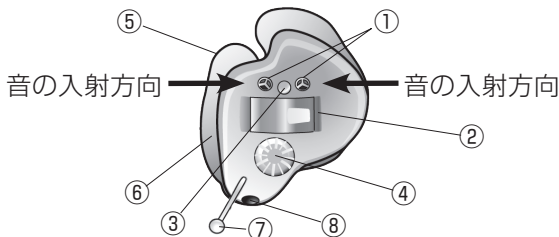
312 タイプ

電池サイズ：PR41(312)



13 タイプ

電池サイズ：PR48(13)



- ①マイクロホンの音口(指向性タイプにはマイクロホンが2つ)
- ②電池ホルダー(電源の入 / 切)
- ③プログラムスイッチ
- ④ボリュームコントロール
- ⑤レシーバ(音の出口)
- ⑥オーダーメイドシェル
- ⑦取り出しテグス
- ⑧ベント

コントロールオプションについて

	10 タイプ	312 タイプ	13 タイプ※
③プログラムスイッチ	選択可	選択可	選択可
④ボリュームコントロール	選択不可	選択可	選択可

※13タイプはプログラムスイッチかボリュームコントロールのいずれかが必須となります。

フォナック ボレロ バセオ+イヤモールドの場合



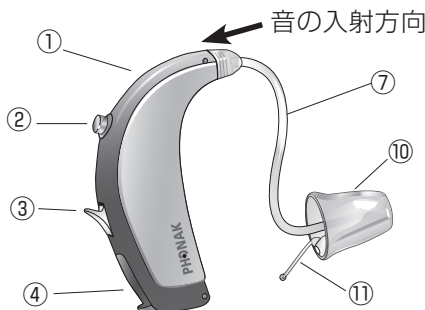
- ①マイクロホン音口(マイクカバー付)
(音の入口)
- ②プログラムスイッチ
- ③ボリュームコントロール
- ④電池ホルダー(電源の入/切機能付)
- ⑤イヤフック(音の出口)
- ⑥イヤモールド(別売)

電池サイズ:PR48(13)

フォナック ボレロ バセオ+オープン型耳せんの場合



フォナック ボレロ バセオ Q +スリムチップの場合



⑦スリムチューブ※

⑧オープン型耳せん※

⑨ストッパー

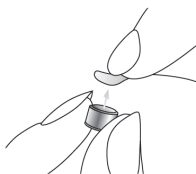
⑩スリムチップ(別売)

⑪取り出し用テグス

※ P/SP タイプは別売

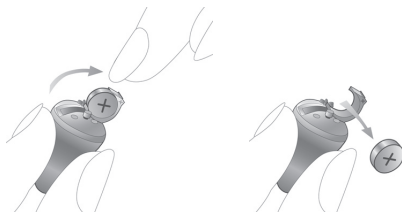
電池の交換方法

あらかじめ新しい電池の保護シールをはがします。シールが貼ってある側が(+)面です。



フォナック バート タオの場合

1. 電池ホルダーを開け、使用済みの電池を取り出します。



2. 新しい電池を入れます。電池の(+)面と電池ホルダーの+マークが同じ方向になるようにあわせます。

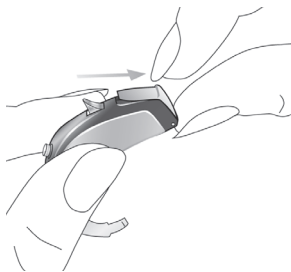


3. カチッと閉まるまで、
電池ホルダーをゆっくり押し
ます。

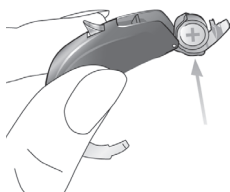


フォナック ボレロ バセオの場合

1. 電池ホルダーを開け、使
用済みの電池を取り出し
ます。

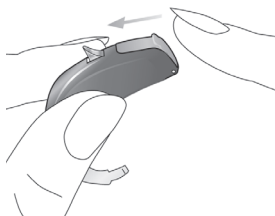


2. 新しい電池を入れます。
電池の(+)面と電池ホル
ダーの+マークが同じ方
向になるようにあわせま
す。



電池の交換方法

3. カチッと閉まるまで、電池ホルダーをゆっくり押します。



⚠ 注意

- 電池ホルダーは丁寧に扱い、無理な力を加えないでください。
- 電池ホルダーがうまく閉まらない場合には、電池が正しく収納されているか確認してください。電池がプラスマイナス逆向きに収納されている場合、きちんと閉まりません。

電池寿命お知らせ音

電池がなくなりかけると、お知らせ音(ピー、ピー)が鳴りますので、電池を新しいものに交換してください。(電池が使用できなくなる約30分前に鳴りますが、補聴器の使用状態によって異なります)

補聴器の使い方

装用の前に

補聴器には左耳用・右耳用がありますので左右をご確認ください。

左耳用：青色

右耳用：赤色



フォナック バート タオ

電源の入れ方

電池ホルダーを閉める



電源の切り方

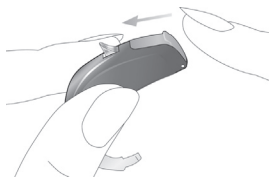
電池ホルダーを開ける



フォナック ボレロ バセオ

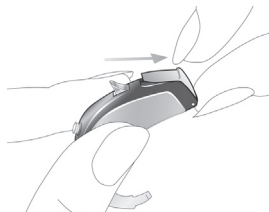
電源の入れ方

電池ホルダーを閉める



電源の切り方

電池ホルダーを開ける



ポイント

電源を入れると、補聴器はあらかじめ調節された音量とプログラムに自動的に設定されます。

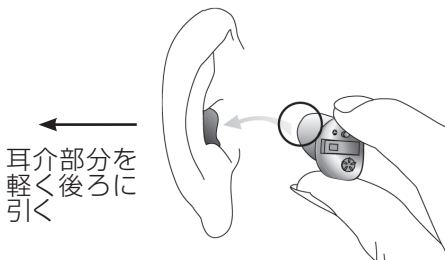
⚠ 注意

- 電源を入れてから音がでるまで約4秒かかります。スタートアップの遅延が設定されている場合、電源を入れてから約4秒後に一瞬音が出てから、さらに6秒後または12秒後に動作します。

フォナック バート タオ

補聴器を耳に装用する方法

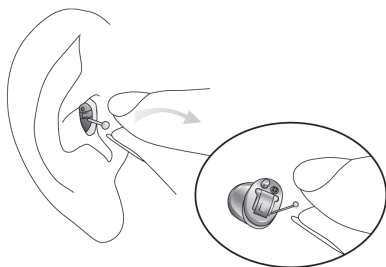
補聴器本体を図のように持ち、耳穴の後ろの耳介部分を軽く後ろに引きながらゆっくり入れます。入りにくい場合は、販売店にご相談ください。



補聴器を耳から外す方法

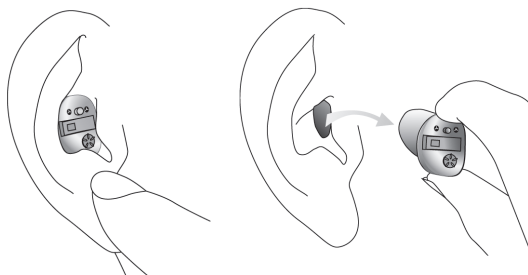
テグス付の場合：

テグスを持ってゆっくり取り出します。



テグスがない場合：

耳たぶを図のように持ち、耳たぶの後から親指で補聴器を押し上げます。少し出たら、補聴器をつかんでゆっくり取り出します。

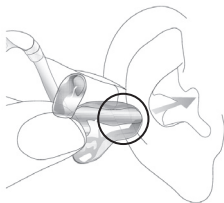


フォナック ボレロ バセオ

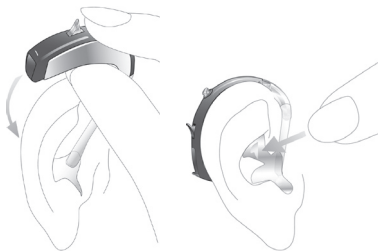
補聴器を耳に装用する方法

イヤモールドの場合：

1. 図のようにイヤモールドを持ち、そのまま耳の穴にイヤモールドを近づけます。



2. イヤモールドが完全に収まったら、補聴器本体を耳介の後ろにはめます。

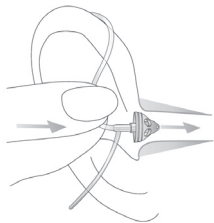


スリムチューブの場合：

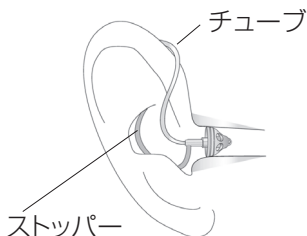
1. 耳の上部に補聴器をかけます。



2. チューブを図のように持ち、耳せんをゆっくり押し込みます。(図はオープン型耳せんとなっています。)



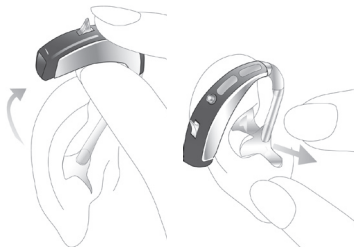
3. チューブのストッパーを図のように耳のくぼみに沿うようにはめます。チューブが耳から浮かないようにをしっかりとはめてください。



補聴器を耳から外す方法

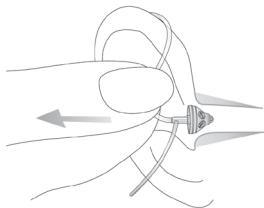
イヤモールドの場合：

チューブではなくイヤモールドをつかみ、ゆっくり耳から取り出します。



スリムチューブの場合：

補聴器を耳から外すには、チューブの根元をつかみゆっくり耳から取り出します。



⚠ 注意

- ストッパーが長い場合は、少し切り取ることも可能です。その際、固定できないほど短くしないように十分気をつけてください。
- 耳せんは、チューブから外れないように作られていますが、万が一耳せんが中に入ってしまった場合には、医療機関にご相談ください。

音量の調節方法

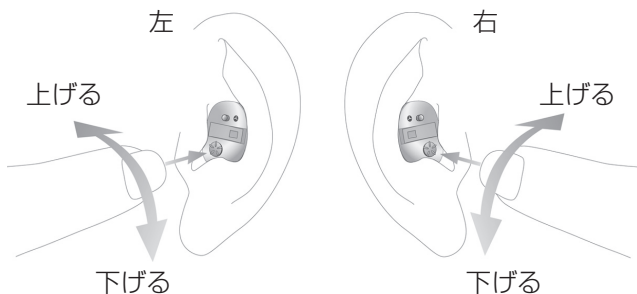
フォナック バート タオの場合

音量を上げる：

ボリュームコントロールを前の方に回転させます。

音量を下げる：

ボリュームコントロールを後の方に回転させます。



音量が最大に達した場合と最小に達した場合は、
ビープ音が2回(ピポッ)鳴ります。補聴器の電源を
入れた時の音量で、ビープ音が1回(ポッ)鳴ります。

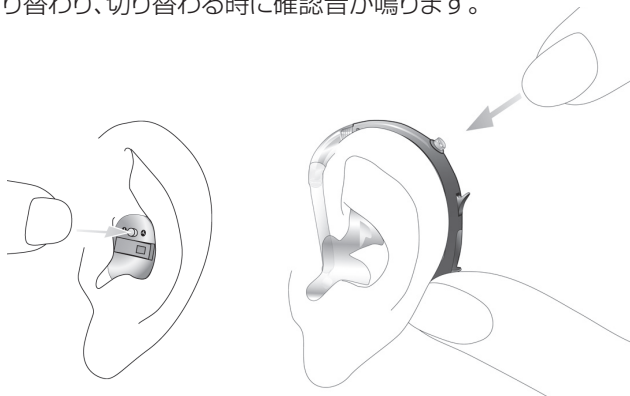
フォナック ボレロ バセオの場合



ボリューム変更の度にビープ音が鳴り、補聴器の電源を入れた時の音量で、低いビープ音(ポッ)が1回鳴ります。音量が最大に達した場合と最小に達した場合は、ビープ音が2回(ピポッ)鳴ります。

プログラム切り替え方法

プログラム設定している場合、手動で切り替えることが可能です。プログラムスイッチを押すたびにプログラムが切り替わり、切り替わる時に確認音が鳴ります。



⚠ 注意

- プログラムスイッチの位置は補聴器の形状によって異なる場合がございます。

Roger および FM システムについて

話し手と聞き手の距離が離れた広い場所や周囲の声が行き交う公共の場所など、補聴器を利用して聞き取りが困難な環境があります。そんな時に役立つのが Roger および FM システム(FM)です。遠くにいる話し手の声をキャッチし電波を用いて音声を送ることで、快適な聞き取りを実現します。



※フォナック バート タオ Q15-10 では使用できません。

送信機：話し手の口元やスピーカーの近くに設置、もしくは外部入力に音源を接続します。

受信機：ユニバーサルタイプはオーディオチューを介して補聴器に取り付けて使用します。

Tコイル利用型はネックループを首からかけて使用します。

これらの機器を使用する際は補聴器の設定およびプログラム切り替え操作が必要な場合があります。

詳細についてはそれぞれのカタログ、または取扱説明書をご覧ください。

防塵・防水性能に関する情報と注意

フォナック ボレロ バセオ Q15 には、IP57の防塵・防水性能が備わっています。この性能を維持するため、以下の注意点をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

一般的な注意点

ヘアスプレーやその他の化粧品を使用する場合、補聴器のききとりに影響が発生する可能性がありますので、耳から取り外した後にヘアスプレー等をご使用ください。

使用上における注意

- 補聴器は電池ホルダーが完全に閉じた状態でのみ防塵・防水性能を担保します。髪の毛等が挟まれないように電池ホルダーを完全に閉じてご使用ください。
- 汗や埃が多くついてしまった場合は、乾いた布等できれいに拭き取り乾燥ケースに入れて乾燥させてください。(このときドライヤーは使用しないでください)

- 日頃のケアや定期的な点検に関しては、以下をご参照ください。
 - スキューバダイビング、潜水、水上スキーやその他の水上でのアクティビティをされる前には補聴器を取り外してください。
 - 補聴器に水が付着することで電池への空気供給が制限されて一時的に補聴器の動作が止まることがあります。その場合は、柔らかい布もしくはティッシュで水分を拭き取り、濡れていないことを確認してから、電池ホルダーを開けて空気を供給してください。
 - FM受信機ML9i、オーディオチューAS9を使用したときは、防塵・防水性能は保持されませんのでご注意ください。
- 防塵・防水機能を維持するために、異常の有無にかかわらず一年に一度のメーカーによるメンテナンスをおすすめします。

ご使用後のお手入れ方法

補聴器を長くお使いいただくために、日ごろからのお手入れをお勧めします。

1. 補聴器本体から電池を取り出します。
2. ティッシュペーパーや柔らかい布で、補聴器本体と電池についた汗や汚れを拭き取ります。
3. 耳垢が音口部にたまると故障の原因となることがあります。付属のブラシで音口部を下に向けて掃除してください。

注意

- 補聴器をお手入れする際に、家庭用洗剤（石鹸、洗剤粉など）は絶対にご使用にならないでください。

補聴器の保管

通常の方法：

電池ホルダーを開けたまま補聴器を乾燥ケースに入れてください。

携帯する場合：

電池ホルダーを開けたまま補聴器を専用ケースに入れてください。
長期間補聴器をご使用にならない場合は電池を取り外しておいでください。

注意

- 補聴器から必ず電池を取り出してください。
補聴器から取り出した電池は電池寿命が短くなりますので乾燥ケースに入れないようにしてください。

初めてお使いになる方に

第一段階

初めは静かな家の中などで使用し、補聴器をつけることに慣れてください。最初は自分の声に違和感がありますが、本などを声に出して読んだりして違和感がなくなるまで練習します。練習は10分ほどから始めて徐々に長くしますが、疲れたらすぐ休んでください。

第二段階

静かな部屋で、身近な人と一対一で話す練習をしましょう。

第三段階

複数の身近な人と話をする練習をします。どの人が話をしているか聞き分けてみましょう。

第四段階

慣れてきたら、外で聞く練習をします。

⚠ 注意

- 補聴器の音が小さかったり、周囲の音が大きく感じたら販売店にご相談ください。補聴器の再調整が必要となります。

故障かと思われたときは

補聴器が聞こえづらくなったときは、まず下記のようにお調べください。

1 電池がなくなっていないですか？

はい

新しい電池に交換してください。
(18ページ)

いいえ

2 音の出口に耳垢ががつまっている、
もしくはゴミががつまっていませんか？

はい

クリーニングしてください。
(32ページ)

いいえ

3 正しく耳に入っていますか？

いいえ

きちんと耳に入れなおしてください。
(20ページ)

はい

販売店へご相談ください。

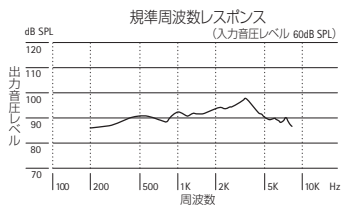
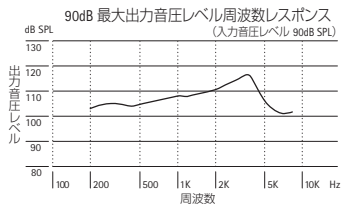
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-10 M

適応聴力範囲	軽中
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	44 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	111 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 120 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.50 mA 以下
使用電池	PR536 (10A)
電池寿命	55~75時間
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 -20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



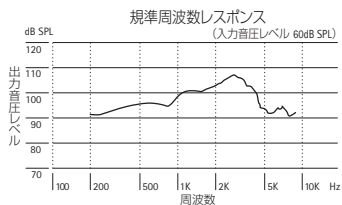
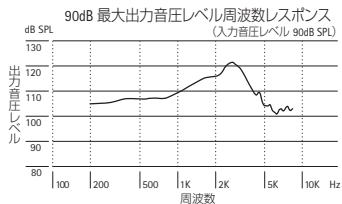
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-10 P

適応聴力範囲	軽中 ^高
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	53 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	119 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 125 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.50 mA 以下
使用電池	PR536 (10A)
電池寿命	55~75時間
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 -20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



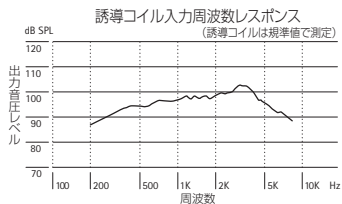
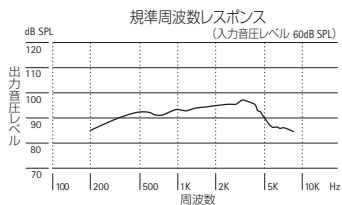
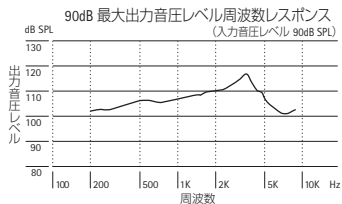
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-312 M

適応聴力範囲	軽中
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	44 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	111 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 125 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR41 (312)
電池寿命	90～130時間
誘導コイル感度	76 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



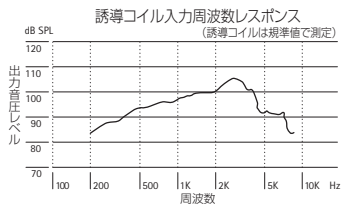
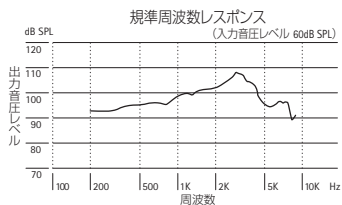
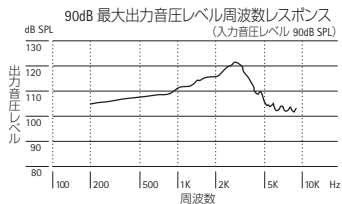
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-312 P

適応聴力範囲	軽中高
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	53 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	119 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 126 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR41 (312)
電池寿命	90～130時間
誘導コイル感度	85 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



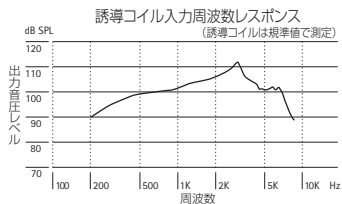
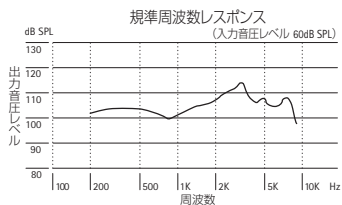
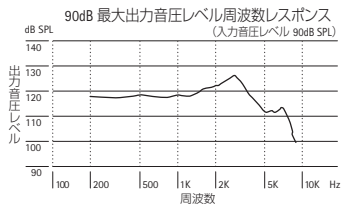
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-312 SP

適応聴力範囲	中高 _重
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	62 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	121 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 134 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR41 (312)
電池寿命	90～130時間
誘導コイル感度	94 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



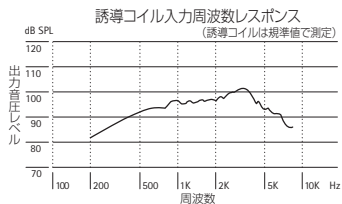
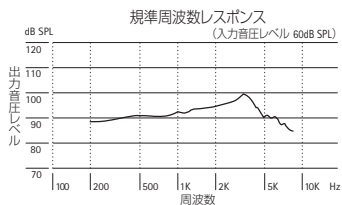
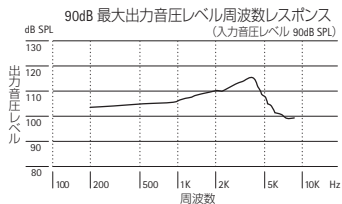
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-13 M

適応聴力範囲	軽中
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	44 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	111 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 122 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	140~220時間
誘導コイル感度	76 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



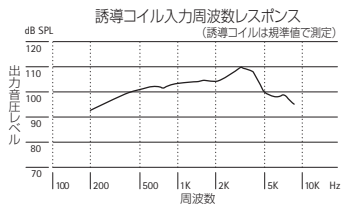
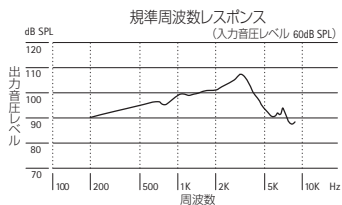
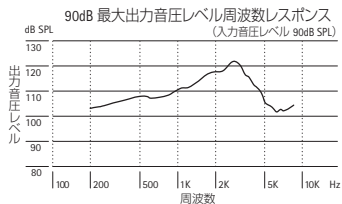
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-13 P

適応聴力範囲	軽中高
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	53 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	119 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 128 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	140～220時間
誘導コイル感度	85 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



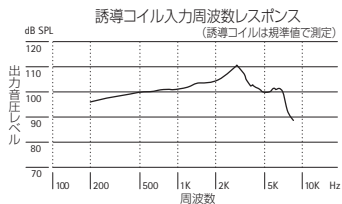
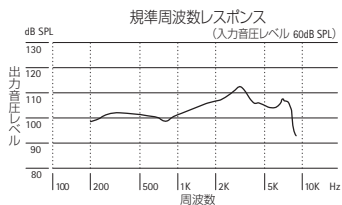
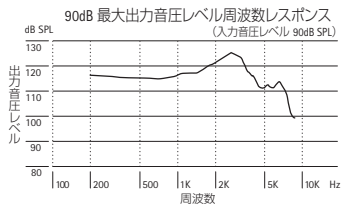
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-13 SP

適応聴力範囲	中高 _重
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	62 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	121 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 132 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	140～220時間
誘導コイル感度	94 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



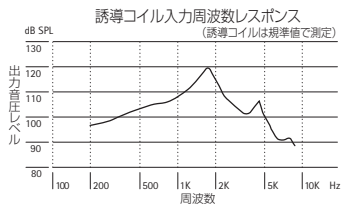
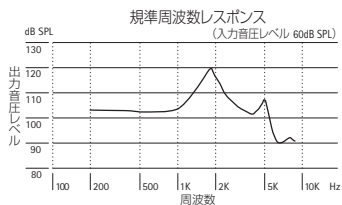
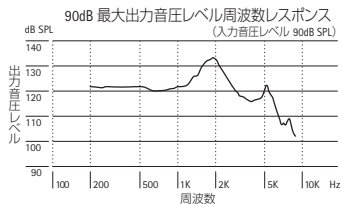
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック バート タオ Q15-13 UP

適応聴力範囲	高重
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	76 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	133 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 137 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	140～220時間
誘導コイル感度	108 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



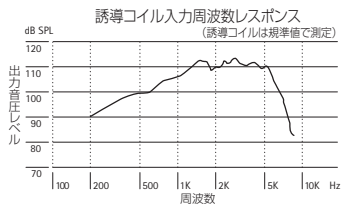
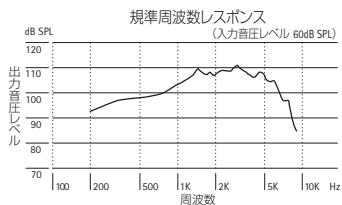
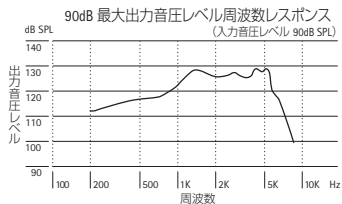
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック ボレロ バセオ Q15-M

適応聴力範囲	軽中
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	58 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	128 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 135 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.80 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	155~240時間
誘導コイル感度	88 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



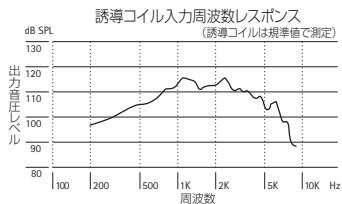
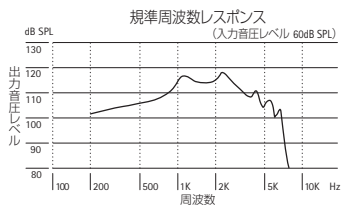
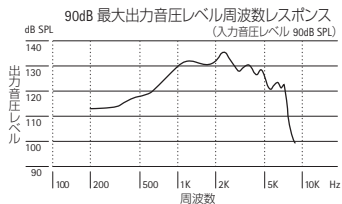
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック ボレロ バセオ Q15-P

適応聴力範囲	軽中 _高
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	64 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	132 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 142 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.90 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	140～220時間
誘導コイル感度	94 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



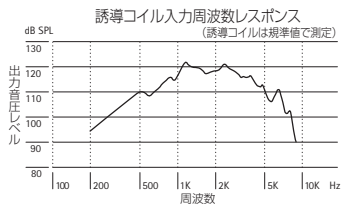
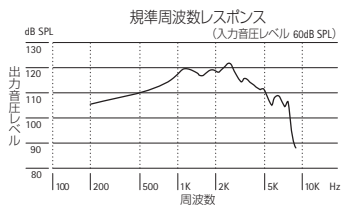
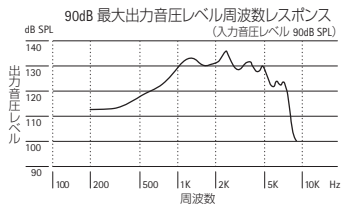
仕様・性能

※記載したデータは JIS C 5512:2000 の密閉形擬似耳により測定・表示してあります。

フォナック ボレロ バセオ Q15-SP

適応聴力範囲	中高 _Ⅱ
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得 (50dB入力)	69 dB $\pm$ 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	133 dB $\pm$ 5 dB (1600Hz) 143 dB SPL 以下 (ピーク値)
等価入力雑音レベル	30 dB SPL 以下
全高調波ひずみ	500 Hz 5.0% 以下 800 Hz 5.0% 以下 1600 Hz 5.0% 以下
電池の電流	1.90 mA 以下
使用電池	PR48 (13)
電池寿命	140～220時間
誘導コイル感度	99 dB SPL $\pm$ 6 dB (磁界の強さ 1mA/m ループに対して垂直の時最大)
利得調整器	可変幅 $\pm$ 6 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 3 段階 可変幅 $\pm$ 10 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 5 段階 可変幅 $\pm$ 20 dB の場合、約 2.0 dB ずつ 10 段階

※本カタログに掲載された電池寿命・JIS規格に基づいて測定した電流値から換算した参考値です。
フォナック純正電池を使用したときの目安です。ご使用の状況・気温・温度などの環境の影響によって電池寿命は大幅に変わります。



アフターサービス

1. 保証書（別途添付）

必ず「販売店名」、「お買い上げ日」、などの記載をお確かめになり、大切に保管してください。

2. 修理について

保証書を一緒に販売店へお持ちください。保証書に記載された内容に応じて修理いたします。

3. その他

アフターサービスなどについてのご不明な点は、お求めの販売店までお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2014年3月現在のものです。各製品の仕様は予告なく変更される場合がございます。

シンボルマークの説明



CE 記号は、アクセサリ類を含む製品が医療機器指示文 93/42/EEC とR&TTE 指示文199/5/EC のラジオと通信機器・送信機の基準を満たしていることを示しています。CE 記号に続く番号は、フォナック社に対し指導した公認機関コードを表します。



この記号は、取扱説明書に載っている製品説明がEN60601-1 のタイプBF に則っていることを表します。



この記号は、補聴器を使われる人が取扱説明書に書いてある内容を読み理解してもらうことが大事であることを示しています。



ゴミ箱に×印の記号は、通常と異なるごみ処理が要求される可能性があることを意味します。処分される際はお住まいの自治体が定める方法に従ってください。

補聴器ご購入のお客様へ

日本国内における保証期間

日本国内における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より2年間です。無償修理の際、保証書が必要になりますが、製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。

日本国外における保証期間（国際保証）

日本以外の国における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証対象は、シェル、アクセサリパーツ、電池、耳せん、外部レシーバを除く補聴器本体となります。国際保証書に「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。

当規定は上記の修理保証規定により交換・修理をお約束するものであり、法律上のお客様の権益を制限するものではありません。

保証適用除外

お客様または第三者の誤った使用・過失・改造による故障および損傷に対しての修理に関しては、保証期間内であっても保証適用外となります。修理は、フォナックが指定するサービスセンターでのみ行ってください。

また、補聴器の専門家による補聴器の調整やアフターケア等のサービスに対しても、保証対象ではありません。

Service Policy and Warranty

Local Warranty

Please ask the hearing care professional, where you purchased your hearing aid, about the terms of the local warranty.

International Warranty

Phonak offers you a one year limited international warranty valid starting from the date of purchase. This limited warranty covers manufacturing and material defects in the hearing aid itself, but not accessories such as batteries, tubes, ear modules, external receivers. The warranty only comes into force if a proof of purchase is shown. The international warranty does not affect any legal rights that you might have under applicable national and legislation governing sale of consumer goods.

Warranty Limitation

This warranty does not cover damage from improper handling or care, exposure to chemicals or undue stress. Damage caused by third parties or non-authorized service centers renders the warranty null and void. This warranty does not include any services performed by a hearing care professional in their office.

プログラム設定表の使い方

設定表は、販売店が設定したプログラム内容を記入できるようになっています。

(例えば、「電話モード」がどのプログラムに入っているのかがわかります)

購入日:

電池の種類:

プログラム設定表

プログラム※2	設定内容	確認音※1
プログラム1		“ピ”(・)
プログラム2		“ピピ”(・・)
プログラム3		“ピピピ”(…)
プログラム4		“ピポ”(・)
ミュート※2		確認音なし

※1 確認音は消すことも可能です。

※2 ミュート(無音)を選択している場合、音は聞こえませんが、電池は消耗しています。

販売店名

製造販売業

フォナック・ジャパン株式会社

〒141-0031

東京都品川区西五反田5-2-4

レキシントン・プラザ西五反田

TEL 0120-06-4079

(お客様相談窓口)

FAX 0120-23-4080

www.phonak.jp

許可番号 13B2X10021

認証番号

フォナック ポレロ バセオ

225AABZX00197000

認証番号

フォナック パート タオ

225AABZX00198000